

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎数的 I 数的推理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	5 2 時間
授業コマ数	2 6 コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 数と文字式の計算 2 方程式（方程式、不定方程式） 3 方程式（不等式、過不足算） 4 整数・計算パズル（約数と倍数） 5 整数・計算パズル（割り算の余り、整数の性質） 6 整数・計算パズル（数列、n 進法） 7 整数・計算パズル（その他、整数に関する問題） 8 科目試験第 1 回 9 割合と比（割合、比） 10 割合と比（比） 11 割合と比（売買算） 12 割合と比（濃度） 13 割合と比（濃度） 14 速さ（速さ） 15 速さ（旅人算） 16 速さ（旅人算、通過算） 17 速さ（流水算、時計算） 18 科目試験第 2 回 19 その他文章題（仕事算、給排水算） 20 その他文章題（仕事算、給排水算、ニュートン算） 21 その他文章題（年齢算） 22 その他文章題（平均算） 23 場合の数（場合の数） 24 場合の数（順列、重複組合せ、円順列）、確率（事象と確率） 25 確率（赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値） 26 科目試験第 3 回
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎数的Ⅱ 判断推理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	3 6 時間
授業コマ数	1 8 コマ
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論理（対偶と三段論法） 2 論理（ド・モルガンの法則、論理と集合） 3 集合の要素（ベン図） 4 集合の要素（キャロル表、交わりの最小値）、順序（順序の確定） 5 順序（順序の変動） 6 順序（順序の数値条件） 7 順序（時計のずれ）、方位・位置（位置・座席表） 8 方位・位置（位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて） 9 科目試験 1 回目、方位・位置（円卓・議長席・道をへだてて） 10 方位・位置（方位・作図）、対応（対応関係） 11 対応（対応関係、スケジュール表） 12 対応（スケジュール表、対応の数値条件、やりとり） 13 勝敗（リーグ戦、トーナメント戦） 14 うそつき 15 暗号 16 推理・手順（他人の判断から判断する） 17 推理・手順（カードゲーム、石取りゲーム、てんびん） 18 科目試験 2 回目、推理・手順（手順）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎数的Ⅲ 空間把握 ・ 資料解釈
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	4 4 時間
授業コマ数	2 2 コマ
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	図形（平面・立体ともに）から物体の形状を正しく読み解く力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 回転と軌跡（直線図形の回転と軌跡、円弧を含む図形の回転と軌跡） 2 道順・一筆書き・位相（道順、一筆書き・位相）、平面構成（折り紙） 3 平面構成（図形中の図形の数、平面図形の分割、平面図形の合成） 4 正多面体・展開図（正多面体、展開図） 5 立体構成（サイコロ） 6 立体構成（積木の問題、投影図） 7 科目試験 1 回目・総復習 8 立体構成（立体の切断、回転体） 9 平面図形の計量（角度） 10 平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理） 11 平面図形の計量（相似比） 12 平面図形の計量（面積比） 13 科目試験 2 回目・平面図形の計量（円） 14 平面図形の計量（円、扇形と移動図形） 15 立体図形の計量（立体の体積） 16 立体図形の計量（立体の表面積・断面積） 17 立体図形の計量（立体の体積比） 18 科目試験 3 回目・総復習 19 資料解釈（実数・割合） 20 資料解釈（構成比） 21 資料解釈（指数・増加率） 22 資料解釈（相関図・三角グラフ・総復習）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎社会科学Ⅰ 政治
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	3 2 時間
授業コマ数	1 6 コマ
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 政治の基本概念（国家論） 2 政治制度論（社会契約説、三権分立） 3 政治制度論（各国の政治制度） 4 日本国憲法の特色、基本的人権総論 5 幸福追求権、平等権 6 自由権 7 社会権、受益権 8 憲法改正の手続き、国会の機構と運営 9 国会の機構と運営 10 内閣の機構と運営 11 裁判所の機構と運営 12 裁判所の機構と運営、地方自治 13 地方自治 14 政治過程論（選挙制度） 15 政治過程論（選挙制度） 16 政治の基本概念
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	基礎社会科学Ⅲ 社会																
実務家教員																	
学部・学科	法律行政学科 2 年制																
履修年次	1 年次																
開講学期	前期																
科目区分	必修																
授業方法	講義																
授業時間	1 5 時間																
授業コマ数	8 コマ ※8 コマ目のみ 6 0 分																
授業概要	労働問題・環境問題など、社会分野の基礎知識を学ぶ																
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																
達成目標	公務に必要な社会問題の基礎知識を習得する																
教科書	オリジナルテキスト																
特記																	
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>社会理論</td></tr> <tr><td>2</td><td>労働問題</td></tr> <tr><td>3</td><td>社会保障</td></tr> <tr><td>4</td><td>社会保障</td></tr> <tr><td>5</td><td>環境問題</td></tr> <tr><td>6</td><td>環境問題</td></tr> <tr><td>7</td><td>国際関係</td></tr> <tr><td>8</td><td>科目試験</td></tr> </table>	1	社会理論	2	労働問題	3	社会保障	4	社会保障	5	環境問題	6	環境問題	7	国際関係	8	科目試験
1	社会理論																
2	労働問題																
3	社会保障																
4	社会保障																
5	環境問題																
6	環境問題																
7	国際関係																
8	科目試験																
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																				
授業科目	基礎自然科学Ⅰ 生物																				
実務家教員																					
学部・学科	法律行政学科 2 年制																				
履修年次	1 年次																				
開講学期	通年																				
科目区分	必修																				
授業方法	講義																				
授業時間	20 時間																				
授業コマ数	10 コマ																				
授業概要	生体から自然環境まで、幅広い生物分野を学ぶ																				
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習																				
達成目標	生体における知識を身に着ける。自然環境や生態系への理解を深める																				
教科書	オリジナルテキスト																				
特記																					
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>生体の構造 1</td></tr> <tr><td>2</td><td>生体の構造 2</td></tr> <tr><td>3</td><td>生体内の代謝 1</td></tr> <tr><td>4</td><td>生体内の代謝 2</td></tr> <tr><td>5</td><td>生殖と発生</td></tr> <tr><td>6</td><td>遺伝と変異</td></tr> <tr><td>7</td><td>刺激の受容と反応</td></tr> <tr><td>8</td><td>内部環境の恒常性と調節</td></tr> <tr><td>9</td><td>からだの防衛反応</td></tr> <tr><td>10</td><td>生物の集団・生物の進化と系統</td></tr> </table>	1	生体の構造 1	2	生体の構造 2	3	生体内の代謝 1	4	生体内の代謝 2	5	生殖と発生	6	遺伝と変異	7	刺激の受容と反応	8	内部環境の恒常性と調節	9	からだの防衛反応	10	生物の集団・生物の進化と系統
1	生体の構造 1																				
2	生体の構造 2																				
3	生体内の代謝 1																				
4	生体内の代謝 2																				
5	生殖と発生																				
6	遺伝と変異																				
7	刺激の受容と反応																				
8	内部環境の恒常性と調節																				
9	からだの防衛反応																				
10	生物の集団・生物の進化と系統																				
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																				
備考	開講期は前期のみ、または後期のみ、または前期後期に跨る場合がある																				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	基礎言語Ⅰ 文理・国語																
実務家教員																	
学部・学科	法律行政学科 2 年制																
履修年次	1 年次																
開講学期	前期																
科目区分	必修																
授業方法	講義																
授業時間	1 5 時間																
授業コマ数	8 コマ ※8 コマ目のみ 6 0 分																
授業概要	文章読解と基礎的な国語を並行して進める																
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける																
教科書	オリジナルテキスト																
特記																	
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>要旨把握、四字熟語</td></tr> <tr><td>2</td><td>要旨把握、四字熟語</td></tr> <tr><td>3</td><td>内容合致、ことわざ</td></tr> <tr><td>4</td><td>内容合致、ことわざ</td></tr> <tr><td>5</td><td>文書整序、文法基礎</td></tr> <tr><td>6</td><td>文書整序、文法基礎</td></tr> <tr><td>7</td><td>文章の穴埋め、敬語</td></tr> <tr><td>8</td><td>科目試験</td></tr> </table>	1	要旨把握、四字熟語	2	要旨把握、四字熟語	3	内容合致、ことわざ	4	内容合致、ことわざ	5	文書整序、文法基礎	6	文書整序、文法基礎	7	文章の穴埋め、敬語	8	科目試験
1	要旨把握、四字熟語																
2	要旨把握、四字熟語																
3	内容合致、ことわざ																
4	内容合致、ことわざ																
5	文書整序、文法基礎																
6	文書整序、文法基礎																
7	文章の穴埋め、敬語																
8	科目試験																
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合教養演習Ⅰ 基礎教養
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	5 6 時間
授業コマ数	2 8 コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・政治・文章理解の知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	一般教養力検定 2 級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験
特記	
授業計画	1 出題科目の分野別学習 1 2 出題科目の分野別学習 2 3 出題科目の分野別学習 3 4 出題科目の分野別学習 4 5 出題科目の分野別学習 5 6 出題科目の分野別学習 6 7 出題科目の分野別学習 7 8 一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 1 9 模擬試験の解説 (知能系科目) 10 模擬試験の解説 (知識系科目) 11 一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 2 12 模擬試験の解説 (知能系科目) 13 模擬試験の解説 (知識系科目) 14 一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 3 15 模擬試験の解説 (知能系科目) 16 模擬試験の解説 (知識系科目) 17 一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 4 18 模擬試験の解説 (知能系科目) 19 模擬試験の解説 (知識系科目) 20 一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 5 21 模擬試験の解説 (知能系科目) 22 模擬試験の解説 (知識系科目) 23 一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 6 24 模擬試験の解説 (知能系科目) 25 模擬試験の解説 (知識系科目) 26 一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 7 27 模擬試験の解説 (知能系科目) 28 模擬試験の解説 (知識系科目)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合教養演習Ⅱ 実践教養
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	5 6 時間
授業コマ数	2 8 コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・判断推理・空間把握・文章理解・政治・経済・社会の知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	一般教養力検定 1 級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験
特記	
授業計画	1 出題科目の分野別学習 1 2 出題科目の分野別学習 2 3 出題科目の分野別学習 3 4 出題科目の分野別学習 4 5 出題科目の分野別学習 5 6 出題科目の分野別学習 6 7 出題科目の分野別学習 7 8 一般教養力検定 1 級タイプの模擬試験 1 9 模擬試験の解説 (知能系科目) 10 模擬試験の解説 (知識系科目) 11 一般教養力検定 1 級タイプの模擬試験 2 12 模擬試験の解説 (知能系科目) 13 模擬試験の解説 (知識系科目) 14 一般教養力検定 1 級タイプの模擬試験 3 15 模擬試験の解説 (知能系科目) 16 模擬試験の解説 (知識系科目) 17 一般教養力検定 1 級タイプの模擬試験 4 18 模擬試験の解説 (知能系科目) 19 模擬試験の解説 (知識系科目) 20 一般教養力検定 1 級タイプの模擬試験 5 21 模擬試験の解説 (知能系科目) 22 模擬試験の解説 (知識系科目) 23 一般教養力検定 1 級タイプの模擬試験 6 24 模擬試験の解説 (知能系科目) 25 模擬試験の解説 (知識系科目) 26 一般教養力検定 1 級タイプの模擬試験 7 27 模擬試験の解説 (知能系科目) 28 模擬試験の解説 (知識系科目)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 2 級に合格する	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名
	2	熟語
	3	異字同訓・同音異義
	4	誤字訂正 1
	5	誤字訂正 2、類義語
	6	反対語
	7	漢字の意味・使い方
	8	項目別模擬試験 1
	9	項目別模擬試験 2
	10	項目別模擬試験 3
	11	直前模擬試験 1
	12	直前模擬試験 2
	13	直前模擬試験 3
	14	直前模擬試験 4
	15	直前模擬試験 5
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	職業実務 I																
実務家教員	○																
学部・学科	法律行政学科 2 年制																
履修年次	1 年次																
開講学期	通年																
科目区分	必修																
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）																
授業時間	1 5 時間																
授業コマ数	8 コマ ※8 コマ目のみ6 0 分																
授業概要	官公庁から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う																
授業の進め方	官公庁からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成する																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する																
教科書	なし																
特記	国家公務員（防衛省職員等）による講義を基にした演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>実務経験者における講義①</td></tr> <tr><td>2</td><td>レポート作成 1</td></tr> <tr><td>3</td><td>レポート作成 2</td></tr> <tr><td>4</td><td>レポート作成 3</td></tr> <tr><td>5</td><td>実務経験者における講義②</td></tr> <tr><td>6</td><td>レポート作成 1</td></tr> <tr><td>7</td><td>レポート作成 2</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポート作成 3</td></tr> </table>	1	実務経験者における講義①	2	レポート作成 1	3	レポート作成 2	4	レポート作成 3	5	実務経験者における講義②	6	レポート作成 1	7	レポート作成 2	8	レポート作成 3
1	実務経験者における講義①																
2	レポート作成 1																
3	レポート作成 2																
4	レポート作成 3																
5	実務経験者における講義②																
6	レポート作成 1																
7	レポート作成 2																
8	レポート作成 3																
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	社会科学Ⅱ 経済
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義・演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	4 0 時間
授業コマ数	2 0 コマ
授業概要	金融政策・財政政策・外国為替など、経済の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習に加え、有識者による授業を展開
達成目標	公務に必要な経済の基礎知識を習得し、さらに幅広い社会科学分野の見識を深める
教科書	オリジナルテキスト
特記	国税庁職員による税務知識向上を目的とした演習講義等を含む
授業計画	1 経済社会の変容 2 現代の企業 3 現代の市場 4 国民所得 5 経済成長と景気循環 6 通貨制度と金融政策 7 財政制度と財政政策 8 財政制度と財政政策 9 日本経済の動向 10 貿易と外国為替 11 貿易と外国為替 12 国際経済の動向 13 国際経済の動向 14 科目試験 15 社会科学課題研究演習 1 16 レポート作成 1 17 成果発表 1 18 社会科学課題研究演習 2 19 レポート作成 2 20 成果発表 2
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	公務員時事対策																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政学科 2 年制																														
履修年次	2 年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	必修																														
授業方法	講義																														
授業時間	3 0 時間																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	国内問題・国際問題問わず幅広いジャンルの社会時事を学ぶ																														
授業の進め方	1項目15分程度で、重要な時事ワードを軸に内容を解説し、問題演習を行う																														
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>時事（政治分野 1）</td></tr> <tr><td>2</td><td>時事（政治分野 2）</td></tr> <tr><td>3</td><td>時事（政治分野 3）</td></tr> <tr><td>4</td><td>時事（経済分野 1）</td></tr> <tr><td>5</td><td>時事（経済分野 2）</td></tr> <tr><td>6</td><td>時事（文化 1）</td></tr> <tr><td>7</td><td>時事（文化 2）</td></tr> <tr><td>8</td><td>時事（文化 3）</td></tr> <tr><td>9</td><td>時事（科学 1）</td></tr> <tr><td>10</td><td>時事（科学 2）</td></tr> <tr><td>11</td><td>時事（科学 3）</td></tr> <tr><td>12</td><td>時事（科学 4）</td></tr> <tr><td>13</td><td>時事（科学 5）</td></tr> <tr><td>14</td><td>時事（国際問題 1）</td></tr> <tr><td>15</td><td>時事（国際問題 2）</td></tr> </table>	1	時事（政治分野 1）	2	時事（政治分野 2）	3	時事（政治分野 3）	4	時事（経済分野 1）	5	時事（経済分野 2）	6	時事（文化 1）	7	時事（文化 2）	8	時事（文化 3）	9	時事（科学 1）	10	時事（科学 2）	11	時事（科学 3）	12	時事（科学 4）	13	時事（科学 5）	14	時事（国際問題 1）	15	時事（国際問題 2）
1	時事（政治分野 1）																														
2	時事（政治分野 2）																														
3	時事（政治分野 3）																														
4	時事（経済分野 1）																														
5	時事（経済分野 2）																														
6	時事（文化 1）																														
7	時事（文化 2）																														
8	時事（文化 3）																														
9	時事（科学 1）																														
10	時事（科学 2）																														
11	時事（科学 3）																														
12	時事（科学 4）																														
13	時事（科学 5）																														
14	時事（国際問題 1）																														
15	時事（国際問題 2）																														
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストの得点を中心に取り組み姿勢を含めて総合的に評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅴ 知能系科目総合
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	問題演習を通じて数的推理・判断推理の総復習を行う
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	数的推理・判断推理分野の基礎知識を定着させる
教科書	配布プリント等
特記	
授業計画	1 数的推理の基礎知識の復習 (方程式) 2 数的推理の基礎知識の復習 (不等式) 3 数的推理の基礎知識の復習 (整数) 4 数的推理の基礎知識の復習 (整数) 5 数的推理の基礎知識の復習 (計算パズル) 6 数的推理の基礎知識の復習 (比) 7 数的推理の基礎知識の復習 (比) 8 数的推理の基礎知識の復習 (速さ) 9 数的推理の基礎知識の復習 (速さ) 10 数的推理の基礎知識の復習 (仕事算) 11 数的推理の基礎知識の復習 (場合の数) 12 数的推理の基礎知識の復習 (場合の数) 13 数的推理の基礎知識の復習 (確率) 14 数的推理の基礎知識の復習 (確率) 15 模擬試験 1 16 判断推理の基礎知識の復習 (論理) 17 判断推理の基礎知識の復習 (集合と要素の個数) 18 判断推理の基礎知識の復習 (集合と要素の個数) 19 判断推理の基礎知識の復習 (順序) 20 判断推理の基礎知識の復習 (順序) 21 判断推理の基礎知識の復習 (対応) 22 判断推理の基礎知識の復習 (対応) 23 判断推理の基礎知識の復習 (位置と方位) 24 判断推理の基礎知識の復習 (位置と方位) 25 判断推理の基礎知識の復習 (勝ち負け) 26 判断推理の基礎知識の復習 (カード・ゲーム) 27 判断推理の基礎知識の復習 (推理・手順) 28 判断推理の基礎知識の復習 (暗号・家系図) 29 科目試験 30 模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における該当分野の得点・科目試験の得点および課題提出状況を総合的に評価
備考	各種試験の実施コマつき、授業計画と変更になることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	一般教養Ⅱ																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政学科 2 年制																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	演習																														
授業時間	3 0 時間																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける																														
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する																														
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 1 級に合格する																														
教科書	問題集・プリント																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>訓読み・送り仮名・熟語</td></tr> <tr><td>2</td><td>同音異義・異字同訓</td></tr> <tr><td>3</td><td>誤字訂正、類義語・反対語</td></tr> <tr><td>4</td><td>漢字の意味・使い方</td></tr> <tr><td>5</td><td>漢字の意味・使い方 2</td></tr> <tr><td>6</td><td>ことわざ・故事成語・慣用句</td></tr> <tr><td>7</td><td>特殊な漢字の読み書き</td></tr> <tr><td>8</td><td>項目別模擬試験 1</td></tr> <tr><td>9</td><td>項目別模擬試験 2</td></tr> <tr><td>10</td><td>項目別模擬試験 3</td></tr> <tr><td>11</td><td>直前模擬試験 1</td></tr> <tr><td>12</td><td>直前模擬試験 2</td></tr> <tr><td>13</td><td>直前模擬試験 3</td></tr> <tr><td>14</td><td>直前模擬試験 4</td></tr> <tr><td>15</td><td>直前模擬試験 5</td></tr> </table>	1	訓読み・送り仮名・熟語	2	同音異義・異字同訓	3	誤字訂正、類義語・反対語	4	漢字の意味・使い方	5	漢字の意味・使い方 2	6	ことわざ・故事成語・慣用句	7	特殊な漢字の読み書き	8	項目別模擬試験 1	9	項目別模擬試験 2	10	項目別模擬試験 3	11	直前模擬試験 1	12	直前模擬試験 2	13	直前模擬試験 3	14	直前模擬試験 4	15	直前模擬試験 5
1	訓読み・送り仮名・熟語																														
2	同音異義・異字同訓																														
3	誤字訂正、類義語・反対語																														
4	漢字の意味・使い方																														
5	漢字の意味・使い方 2																														
6	ことわざ・故事成語・慣用句																														
7	特殊な漢字の読み書き																														
8	項目別模擬試験 1																														
9	項目別模擬試験 2																														
10	項目別模擬試験 3																														
11	直前模擬試験 1																														
12	直前模擬試験 2																														
13	直前模擬試験 3																														
14	直前模擬試験 4																														
15	直前模擬試験 5																														
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	ビジネス教養 I																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政学科 2 年制																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択																														
授業方法	演習																														
授業時間	3 0 時間																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う																														
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する																														
達成目標	電卓技能検定 3 ・ 4 級に合格する																														
教科書	検定対策テキストおよび問題集																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>電卓の基礎知識</td></tr> <tr><td>2</td><td>キー操作練習</td></tr> <tr><td>3</td><td>加減算練習</td></tr> <tr><td>4</td><td>見取算練習</td></tr> <tr><td>5</td><td>乗除算練習</td></tr> <tr><td>6</td><td>伝票算練習</td></tr> <tr><td>7</td><td>電卓総合演習 1</td></tr> <tr><td>8</td><td>電卓総合演習 2</td></tr> <tr><td>9</td><td>電卓総合演習 3</td></tr> <tr><td>10</td><td>電卓総合演習 4</td></tr> <tr><td>11</td><td>電卓総合演習 5</td></tr> <tr><td>12</td><td>電卓総合演習 6</td></tr> <tr><td>13</td><td>電卓総合演習 7</td></tr> <tr><td>14</td><td>電卓総合演習 8</td></tr> <tr><td>15</td><td>電卓総合演習 9</td></tr> </table>	1	電卓の基礎知識	2	キー操作練習	3	加減算練習	4	見取算練習	5	乗除算練習	6	伝票算練習	7	電卓総合演習 1	8	電卓総合演習 2	9	電卓総合演習 3	10	電卓総合演習 4	11	電卓総合演習 5	12	電卓総合演習 6	13	電卓総合演習 7	14	電卓総合演習 8	15	電卓総合演習 9
1	電卓の基礎知識																														
2	キー操作練習																														
3	加減算練習																														
4	見取算練習																														
5	乗除算練習																														
6	伝票算練習																														
7	電卓総合演習 1																														
8	電卓総合演習 2																														
9	電卓総合演習 3																														
10	電卓総合演習 4																														
11	電卓総合演習 5																														
12	電卓総合演習 6																														
13	電卓総合演習 7																														
14	電卓総合演習 8																														
15	電卓総合演習 9																														
成績評価方法 (試験実施方法)	電卓演習における得点を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	ビジネス教養Ⅱ																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政学科 2 年制																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	演習																														
授業時間	3 0 時間																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う																														
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する																														
達成目標	電卓技能検定 1 ・ 2 級に合格する																														
教科書	検定対策テキストおよび問題集																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>小数点以下の取り扱い諸注意</td></tr> <tr><td>2</td><td>電卓実践演習 1</td></tr> <tr><td>3</td><td>電卓実践演習 2</td></tr> <tr><td>4</td><td>電卓実践演習 3</td></tr> <tr><td>5</td><td>電卓実践演習 4</td></tr> <tr><td>6</td><td>電卓実践演習 5</td></tr> <tr><td>7</td><td>電卓実践演習 6</td></tr> <tr><td>8</td><td>電卓実践演習 7</td></tr> <tr><td>9</td><td>電卓実践演習 8</td></tr> <tr><td>10</td><td>電卓実践演習 9</td></tr> <tr><td>11</td><td>電卓実践演習 1 0</td></tr> <tr><td>12</td><td>電卓実践演習 1 1</td></tr> <tr><td>13</td><td>電卓実践演習 1 2</td></tr> <tr><td>14</td><td>電卓実践演習 1 3</td></tr> <tr><td>15</td><td>電卓実践演習 1 4</td></tr> </table>	1	小数点以下の取り扱い諸注意	2	電卓実践演習 1	3	電卓実践演習 2	4	電卓実践演習 3	5	電卓実践演習 4	6	電卓実践演習 5	7	電卓実践演習 6	8	電卓実践演習 7	9	電卓実践演習 8	10	電卓実践演習 9	11	電卓実践演習 1 0	12	電卓実践演習 1 1	13	電卓実践演習 1 2	14	電卓実践演習 1 3	15	電卓実践演習 1 4
1	小数点以下の取り扱い諸注意																														
2	電卓実践演習 1																														
3	電卓実践演習 2																														
4	電卓実践演習 3																														
5	電卓実践演習 4																														
6	電卓実践演習 5																														
7	電卓実践演習 6																														
8	電卓実践演習 7																														
9	電卓実践演習 8																														
10	電卓実践演習 9																														
11	電卓実践演習 1 0																														
12	電卓実践演習 1 1																														
13	電卓実践演習 1 2																														
14	電卓実践演習 1 3																														
15	電卓実践演習 1 4																														
成績評価方法 (試験実施方法)	電卓演習における得点を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	公務員の全般的な仕事を理解し、公務に必要なマナー・応対力・一般常識の基礎を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	公務員の業務内容を理解し、公務員を目指す者として相応しい学生になる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 公務員全般ガイダンス 1 2 公務員全般ガイダンス 2 3 公務員全般ガイダンス 3 4 公務員全般ガイダンス 4 5 公務員全般ガイダンス 5 6 公務員全般ガイダンス 6 7 公務員受験ガイダンス 8 入退室の基本 9 自己分析 10 志望官庁の研究 11 面接カード作成 12 模擬面接試験シミュレーション 13 模擬筆記試験（効果測定） 14 模擬面接試験（効果測定） 15 まとめ・検証
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、提出物や授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	トレーニング実習																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政学科 2 年制																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	実習																														
授業時間	3 0 時間																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	トレーニング関連の講義から得た知識を活かした実習を行う																														
授業の進め方	精通者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・集団演技などの実習を行う																														
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う。																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>公安職種の体力試験に関する研究</td></tr> <tr><td>2</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>3</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>4</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>5</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>6</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>7</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>8</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>9</td><td>集団演技 1</td></tr> <tr><td>10</td><td>集団演技 2</td></tr> <tr><td>11</td><td>集団演技 3</td></tr> <tr><td>12</td><td>集団演技 4</td></tr> <tr><td>13</td><td>集団演技 5</td></tr> <tr><td>14</td><td>集団演技 6</td></tr> <tr><td>15</td><td>集団演技 7</td></tr> </table>	1	公安職種の体力試験に関する研究	2	筋力トレーニング	3	筋力トレーニング	4	筋力トレーニング	5	筋力トレーニング	6	筋力トレーニング	7	筋力トレーニング	8	筋力トレーニング	9	集団演技 1	10	集団演技 2	11	集団演技 3	12	集団演技 4	13	集団演技 5	14	集団演技 6	15	集団演技 7
1	公安職種の体力試験に関する研究																														
2	筋力トレーニング																														
3	筋力トレーニング																														
4	筋力トレーニング																														
5	筋力トレーニング																														
6	筋力トレーニング																														
7	筋力トレーニング																														
8	筋力トレーニング																														
9	集団演技 1																														
10	集団演技 2																														
11	集団演技 3																														
12	集団演技 4																														
13	集団演技 5																														
14	集団演技 6																														
15	集団演技 7																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、出席状況によって評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																								
授業科目	基礎人文科学 I 地理																								
実務家教員																									
学部・学科	法律行政学科 2 年制																								
履修年次	1 年次																								
開講学期	後期																								
科目区分	選択																								
授業方法	講義																								
授業時間	2 4 時間																								
授業コマ数	1 2 コマ																								
授業概要	気候、地形、世界各国の産業など地理の基礎知識を学ぶ																								
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																								
達成目標	一般教養として必要な地理の基礎知識を習得する																								
教科書	オリジナルテキスト																								
特記																									
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>世界の地形（山地と平野）</td></tr> <tr><td>2</td><td>世界の地形（様々な地形）</td></tr> <tr><td>3</td><td>世界の気候（熱帯、乾燥帯、冷帯、寒帯）</td></tr> <tr><td>4</td><td>世界の気候（温帯）</td></tr> <tr><td>5</td><td>世界の農業（アジア、ヨーロッパ）</td></tr> <tr><td>6</td><td>世界の農業（アメリカ、オセアニア）</td></tr> <tr><td>7</td><td>世界の資源</td></tr> <tr><td>8</td><td>世界の工業</td></tr> <tr><td>9</td><td>世界地誌（アジア、アフリカ）</td></tr> <tr><td>10</td><td>世界地誌（ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア）</td></tr> <tr><td>11</td><td>生活と地域</td></tr> <tr><td>12</td><td>日本地誌</td></tr> </table>	1	世界の地形（山地と平野）	2	世界の地形（様々な地形）	3	世界の気候（熱帯、乾燥帯、冷帯、寒帯）	4	世界の気候（温帯）	5	世界の農業（アジア、ヨーロッパ）	6	世界の農業（アメリカ、オセアニア）	7	世界の資源	8	世界の工業	9	世界地誌（アジア、アフリカ）	10	世界地誌（ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア）	11	生活と地域	12	日本地誌
1	世界の地形（山地と平野）																								
2	世界の地形（様々な地形）																								
3	世界の気候（熱帯、乾燥帯、冷帯、寒帯）																								
4	世界の気候（温帯）																								
5	世界の農業（アジア、ヨーロッパ）																								
6	世界の農業（アメリカ、オセアニア）																								
7	世界の資源																								
8	世界の工業																								
9	世界地誌（アジア、アフリカ）																								
10	世界地誌（ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア）																								
11	生活と地域																								
12	日本地誌																								
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																								
備考																									

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅱ 日本史
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	2 8 時間
授業コマ数	1 4 コマ
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 大和政権と大化の改新 2 平安時代 3 平安時代の文化 4 鎌倉時代 5 室町時代 6 鎌倉時代と室町時代の文化 7 封建社会の確立 8 江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革） 9 江戸時代（幕末） 10 明治維新 11 立憲体制の確立 12 近代文化の発展 13 大正時代 14 昭和時代
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	基礎人文科学Ⅲ 東洋史・近代史																
実務家教員																	
学部・学科	法律行政学科 2 年制																
履修年次	1 年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択																
授業方法	講義																
授業時間	1 6 時間																
授業コマ数	8 コマ																
授業概要	中国・朝鮮半島の歴代王朝と第二次世界大戦以降の世界史を学ぶ																
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																
達成目標	一般教養として必要な近隣国および近代歴史の基礎知識を習得する																
教科書	オリジナルテキスト																
特記																	
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>殷、周、秦、漢</td></tr> <tr><td>2</td><td>魏晋南北朝、隋、唐</td></tr> <tr><td>3</td><td>宋、元</td></tr> <tr><td>4</td><td>明、清</td></tr> <tr><td>5</td><td>清の崩壊</td></tr> <tr><td>6</td><td>ヴェルサイユ体制</td></tr> <tr><td>7</td><td>第二次世界大戦</td></tr> <tr><td>8</td><td>第二次世界大戦後の世界</td></tr> </table>	1	殷、周、秦、漢	2	魏晋南北朝、隋、唐	3	宋、元	4	明、清	5	清の崩壊	6	ヴェルサイユ体制	7	第二次世界大戦	8	第二次世界大戦後の世界
1	殷、周、秦、漢																
2	魏晋南北朝、隋、唐																
3	宋、元																
4	明、清																
5	清の崩壊																
6	ヴェルサイユ体制																
7	第二次世界大戦																
8	第二次世界大戦後の世界																
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅴ 倫理・文学・芸術
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	1 6 時間
授業コマ数	8 コマ
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論 2 功利主義、プラグマティズム、実存主義 3 日本の思想家、諸子百家 4 科目試験 1 5 西洋文学 6 西洋音楽、西洋美術、西洋建築 7 日本文学 8 科目試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎自然科学Ⅱ 地学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	1 6 時間
授業コマ数	8 コマ
授業概要	地球の内部構造から宇宙まで、幅広い地学分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	地球を中心とした、自然環境を理解し知識を広げる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 地球の姿と動く大地 2 地震 3 岩石 4 大気と海洋 5 気象現象、日本の四季 6 太陽系と宇宙の構造 7 太陽系と惑星 8 恒星の世界
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅲ 物理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 6 時間	
授業コマ数	8 コマ	
授業概要	基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを知る	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現
	2	力
	3	運動方程式
	4	エネルギー
	5	運動量、熱
	6	波動
	7	電気
	8	電気と磁気、原子
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	基礎自然科学Ⅳ 化学																
実務家教員																	
学部・学科	法律行政学科 2 年制																
履修年次	1 年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択																
授業方法	講義																
授業時間	1 6 時間																
授業コマ数	8 コマ																
授業概要	物質の仕組みや物質の変化を知識として深める																
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習																
達成目標	化学理論の理解と化学各論（無機化合物）についての知識を深める																
教科書	オリジナルテキスト																
特記																	
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>物質の構造 1</td></tr> <tr><td>2</td><td>物質の構造 2</td></tr> <tr><td>3</td><td>物質の状態 1</td></tr> <tr><td>4</td><td>物質の状態 2</td></tr> <tr><td>5</td><td>物質の変化 1</td></tr> <tr><td>6</td><td>物質の変化 2</td></tr> <tr><td>7</td><td>無機化合物 1</td></tr> <tr><td>8</td><td>無機化合物 2</td></tr> </table>	1	物質の構造 1	2	物質の構造 2	3	物質の状態 1	4	物質の状態 2	5	物質の変化 1	6	物質の変化 2	7	無機化合物 1	8	無機化合物 2
1	物質の構造 1																
2	物質の構造 2																
3	物質の状態 1																
4	物質の状態 2																
5	物質の変化 1																
6	物質の変化 2																
7	無機化合物 1																
8	無機化合物 2																
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅰ 数的処理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	40 時間
授業コマ数	20 コマ
授業概要	数的処理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 方程式、不等式 2 整数、計算パズル 1 3 整数、計算パズル 2、割合と比 1 4 割合と比 2、速さ 5 速さ、仕事算、場合の数 1 6 場合の数 2、確率 7 科目試験 1 8 論理、集合と要素の個数 9 順序 10 対応 11 位置と方位、勝ち負け 12 勝ち負け、カード、ウソの発言 13 推理・手順、暗号 14 科目試験 2 15 折り紙、回転の軌跡、正多面体、展開図 16 平面図形の構成、サイコロ 17 見取り図と投影図、積木、立体の切断、回転体、一筆書き 18 平面図形の計量 1 19 平面図形の計量 2、立体図形の計量 20 科目試験 3
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	科目試験 1・科目試験 2 の実施コマつき、授業計画と変更になることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																												
授業科目	基礎演習Ⅱ 社会科学																												
実務家教員																													
学部・学科	法律行政学科 2 年制																												
履修年次	1 年次																												
開講学期	通年																												
科目区分	選択																												
授業方法	演習																												
授業時間	2 8 時間																												
授業コマ数	1 4 コマ																												
授業概要	政治・経済の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る																												
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う																												
達成目標	公務に必要な社会科学分野の基礎知識を定着させる																												
教科書	オリジナル問題集・配布プリント																												
特記																													
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>政治の基本理念、政治制度論</td></tr> <tr><td>2</td><td>基本的人権①</td></tr> <tr><td>3</td><td>基本的人権②</td></tr> <tr><td>4</td><td>国会の機構と運営</td></tr> <tr><td>5</td><td>内閣の機構と運営</td></tr> <tr><td>6</td><td>裁判所の機構と運営</td></tr> <tr><td>7</td><td>地方自治、選挙制度</td></tr> <tr><td>8</td><td>科目試験 1</td></tr> <tr><td>9</td><td>現代の企業、現代の市場</td></tr> <tr><td>10</td><td>国民所得</td></tr> <tr><td>11</td><td>通貨制度と金融政策</td></tr> <tr><td>12</td><td>財政制度と財政政策</td></tr> <tr><td>13</td><td>貿易と外国為替、国際経済の動向</td></tr> <tr><td>14</td><td>科目試験 2</td></tr> </table>	1	政治の基本理念、政治制度論	2	基本的人権①	3	基本的人権②	4	国会の機構と運営	5	内閣の機構と運営	6	裁判所の機構と運営	7	地方自治、選挙制度	8	科目試験 1	9	現代の企業、現代の市場	10	国民所得	11	通貨制度と金融政策	12	財政制度と財政政策	13	貿易と外国為替、国際経済の動向	14	科目試験 2
1	政治の基本理念、政治制度論																												
2	基本的人権①																												
3	基本的人権②																												
4	国会の機構と運営																												
5	内閣の機構と運営																												
6	裁判所の機構と運営																												
7	地方自治、選挙制度																												
8	科目試験 1																												
9	現代の企業、現代の市場																												
10	国民所得																												
11	通貨制度と金融政策																												
12	財政制度と財政政策																												
13	貿易と外国為替、国際経済の動向																												
14	科目試験 2																												
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																												
備考	開講期は前期のみ、または後期のみ、または前期後期に跨る場合がある																												

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅵ 知識系科目総合
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	問題演習を通じて知識系科目全体の総復習を行う
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	公務に必要な一般教養の幅広い知識を定着させる
教科書	配布プリント等
特記	
授業計画	1 政治の基礎知識の復習 (国家と政治制度) 2 政治の基礎知識の復習 (基本的人権) 3 政治の基礎知識の復習 (基本的人権) 4 政治の基礎知識の復習 (統治機構) 5 政治の基礎知識の復習 (地方自治) 6 政治の基礎知識の復習 (選挙制度) 7 経済の基礎知識の復習 (現代の企業と市場) 8 経済の基礎知識の復習 (国民所得) 9 経済の基礎知識の復習 (金融政策・財政政策) 10 経済の基礎知識の復習 (日本経済の動向) 11 経済の基礎知識の復習 (貿易と外国為替) 12 経済の基礎知識の復習 (国際経済の動向) 13 経済の基礎知識の復習 (国際経済の動向) 14 模擬試験 1 15 社会の基礎知識の復習 (社会理論) 16 社会の基礎知識の復習 (労働問題と環境問題) 17 地理の基礎知識の復習 (地形) 18 地理の基礎知識の復習 (気候) 19 地理の基礎知識の復習 (農業) 20 地理の基礎知識の復習 (資源) 21 地理の基礎知識の復習 (工業) 22 地理の基礎知識の復習 (世界地誌・日本) 23 模擬試験 2 24 日本史の基礎知識の復習 (奈良・平安時代) 25 日本史の基礎知識の復習 (鎌倉・室町時代) 26 日本史の基礎知識の復習 (安土桃山時代) 27 日本史の基礎知識の復習 (江戸時代) 28 日本史の基礎知識の復習 (明治維新・立憲体制の確立) 29 日本史の基礎知識の復習 (日清・日露戦争) 30 模擬試験 3
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における該当分野の得点および課題提出状況を総合的に評価
備考	各模擬試験の実施コマつき、授業計画と変更になることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	応用演習Ⅱ 社会科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	2 8 時間
授業コマ数	1 4 コマ
授業概要	問題演習を通じ、政治・経済の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野に関するより幅広い知識を習得する
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、政治制度論 2 基本的人権① 3 基本的人権② 4 国会の機構と運営 5 内閣の機構と運営 6 地方自治、選挙制度 7 現代の企業、現代の市場 8 国民所得 9 通貨制度と金融政策 10 財政制度と財政政策 11 貿易と外国為替 12 国際経済の動向 13 社会総合① 14 社会総合②
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎答案練習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	1 6 時間
授業コマ数	8 コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	基礎的な内容の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験 1 2 基礎的なレベルの模擬試験 1 の復習 3 基礎的なレベルの模擬試験 2 4 基礎的なレベルの模擬試験 2 の復習 5 基礎的～総合的なレベルの模擬試験 1 6 基礎的～総合的なレベルの模擬試験 1 の解説 7 基礎的～総合的なレベルの模擬試験 2 8 基礎的～総合的なレベルの模擬試験 2 の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点ならびに課題で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	憲法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	4 0 時間
授業コマ数	2 0 コマ
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 憲法総論 2 基本的人権総論 3 包括的基本権 4 法の下での平等 5 思想良心の自由、信教の自由 6 信教の自由、表現の自由 7 表現の自由 8 表現の自由、学問の自由 9 職業選択の自由 10 財産権 11 人身の自由、社会権 12 社会権、参政権、受益権 13 国会 14 内閣、裁判所 15 裁判所 16 財政、地方自治、憲法改正、天皇、平和主義 17 総合演習 1 18 総合演習 2 19 総合演習 3 20 総合演習 4
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	民法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 8 時間
授業コマ数	3 4 コマ
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 権利能力、意思能力と行為能力 2 無効・取消し 3 意思の不存在、瑕疵ある意思表示 4 代理権 5 代理行為、無権代理 6 無権代理と相続、表見代理 7 時効総説、時効の完成猶予・更新 8 取得時効、消滅時効、物権の効力 9 物権変動の一般理論、177条（対抗要件主義） 10 物権変動と登記の要否 11 即時取得制度、占有の効力 12 共有、地役権 13 担保物権総論、留置権 14 抵当権 15 復代理、質権 16 法定地上権、譲渡担保 17 債務不履行、債務不履行に基づく損害賠償 18 債権者代位権 19 詐害行為取消権（債権者取消権） 20 連帯債務、保証債務 21 債権譲渡 22 弁済、相殺 23 契約の効力（双務契約の特則）、契約の解除 24 売買（1） 25 売買（2） 26 賃貸借 27 不当利得 28 不法行為 29 婚姻、親子関係 30 相続、遺留分 31 弁済の提供、受領遅滞、解除の効果 32 贈与、請負、委任
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	行政法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 8 時間
授業コマ数	1 9 コマ
授業概要	行政作用法、行政救済法および行政組織法について行政法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 行政法の一般的な法理論 2 行政法上の法律関係、行政行為の意義・分類 3 行政行為の効力・瑕疵 4 行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅 5 行政行為の附款、行政強制 6 行政罰、行政調査 7 行政契約、行政計画、行政指導 8 行政立法、行政手続法 9 行政手続法、手続の瑕疵 10 行政機関情報公開法 11 行政救済法一般、行政不服審査法 12 行政不服審査法 13 行政事件訴訟法(取消訴訟) 14 行政事件訴訟法(取消訴訟) 15 行政事件訴訟法(その他抗告訴訟) 16 国家賠償法 17 国家賠償法、損失補償、国家補償の谷間の問題 18 行政組織法、地方自治法 19 地方自治法、総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間
授業コマ数	4 5 コマ
授業概要	効果測定を通して面接の基礎を修得し、7試験種に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接講義 2 面接効果測定準備 3 面接効果測定 4-6 模擬面接（試験種Ⅰ） 7-9 模擬面接（試験種Ⅰ） 10-12 模擬面接準備（試験種Ⅱ） 13-15 模擬面接（試験種Ⅱ） 16-18 模擬面接準備（試験種Ⅲ） 19-21 模擬面接（試験種Ⅲ） 22-24 模擬面接準備（試験種Ⅳ） 25-27 模擬面接（試験種Ⅳ） 28-30 模擬面接準備（試験種Ⅴ） 31-33 模擬面接（試験種Ⅴ） 34-36 模擬面接準備（試験種Ⅵ） 37-39 模擬面接（試験種Ⅵ） 40-42 模擬面接準備（試験種Ⅶ） 43-45 模擬面接（試験種Ⅶ）
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定および授業への参加姿勢で評価
備考	模擬面接準備・模擬面接には集団討論対策も含む

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習・実習	
授業時間	1 5 時間	
授業コマ数	8 コマ ※8 コマ目のみ 6 0 分	
授業概要	官公庁等から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	官公庁等からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成し、実習にも参加する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	有識者による講義
	2	レポート作成 1
	3	レポート作成 2
	4	実習準備
	5	官公庁での実習
	6	レポート作成 1
	7	レポート作成 2
	8	レポート作成 3
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	職業実務Ⅲ																
実務家教員																	
学部・学科	法律行政学科 2 年制																
履修年次	2 年次																
開講学期	通年																
科目区分	選択																
授業方法	演習																
授業時間	1 5 時間																
授業コマ数	8 コマ ※8 コマ目のみ 6 0 分																
授業概要	官公庁等から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う																
授業の進め方	官公庁等からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する																
教科書	なし																
特記																	
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>有識者による講義①</td></tr> <tr><td>2</td><td>個人研究</td></tr> <tr><td>3</td><td>グループワーク①</td></tr> <tr><td>4</td><td>グループワーク②</td></tr> <tr><td>5</td><td>グループワーク③</td></tr> <tr><td>6</td><td>グループワーク④</td></tr> <tr><td>7</td><td>有識者による講義②（プレゼンテーション・総評）</td></tr> <tr><td>8</td><td>振り返り</td></tr> </table>	1	有識者による講義①	2	個人研究	3	グループワーク①	4	グループワーク②	5	グループワーク③	6	グループワーク④	7	有識者による講義②（プレゼンテーション・総評）	8	振り返り
1	有識者による講義①																
2	個人研究																
3	グループワーク①																
4	グループワーク②																
5	グループワーク③																
6	グループワーク④																
7	有識者による講義②（プレゼンテーション・総評）																
8	振り返り																
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	公共ボランティア実習 I																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政学科 2 年制																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択																														
授業方法	実習																														
授業時間	3 0 時間																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める																														
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する																														
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>ボランティアの基礎知識</td></tr> <tr><td>2</td><td>自治体とボランティア</td></tr> <tr><td>3</td><td>ボランティア実体験①</td></tr> <tr><td>4</td><td>ボランティア実体験②</td></tr> <tr><td>5</td><td>ボランティア実体験③</td></tr> <tr><td>6</td><td>ボランティア実体験④</td></tr> <tr><td>7</td><td>ボランティア実体験⑤</td></tr> <tr><td>8</td><td>ボランティア実体験⑥</td></tr> <tr><td>9</td><td>ボランティア実体験⑦</td></tr> <tr><td>10</td><td>ボランティア実体験⑧</td></tr> <tr><td>11</td><td>ボランティア実体験⑨</td></tr> <tr><td>12</td><td>ボランティア実体験⑩</td></tr> <tr><td>13</td><td>ボランティア実体験⑪</td></tr> <tr><td>14</td><td>ボランティア実体験⑫</td></tr> <tr><td>15</td><td>ボランティアレポート</td></tr> </table>	1	ボランティアの基礎知識	2	自治体とボランティア	3	ボランティア実体験①	4	ボランティア実体験②	5	ボランティア実体験③	6	ボランティア実体験④	7	ボランティア実体験⑤	8	ボランティア実体験⑥	9	ボランティア実体験⑦	10	ボランティア実体験⑧	11	ボランティア実体験⑨	12	ボランティア実体験⑩	13	ボランティア実体験⑪	14	ボランティア実体験⑫	15	ボランティアレポート
1	ボランティアの基礎知識																														
2	自治体とボランティア																														
3	ボランティア実体験①																														
4	ボランティア実体験②																														
5	ボランティア実体験③																														
6	ボランティア実体験④																														
7	ボランティア実体験⑤																														
8	ボランティア実体験⑥																														
9	ボランティア実体験⑦																														
10	ボランティア実体験⑧																														
11	ボランティア実体験⑨																														
12	ボランティア実体験⑩																														
13	ボランティア実体験⑪																														
14	ボランティア実体験⑫																														
15	ボランティアレポート																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																		
授業科目	基礎人文科学Ⅳ 古代史・西洋史																		
実務家教員																			
学部・学科	法律行政学科 2 年制																		
履修年次	2 年次																		
開講学期	前期																		
科目区分	選択																		
授業方法	講義																		
授業時間	1 8 時間																		
授業コマ数	9 コマ																		
授業概要	古代およびヨーロッパ世界を中心とした世界の歴史を学ぶ																		
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																		
達成目標	一般教養として必要な西欧社会の歴史の基礎知識を習得する																		
教科書	オリジナルテキスト																		
特記																			
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>四大文明、古代ギリシャ、古代ローマ</td></tr> <tr><td>2</td><td>中世ヨーロッパ</td></tr> <tr><td>3</td><td>ルネサンス、大航海時代、宗教改革</td></tr> <tr><td>4</td><td>絶対主義</td></tr> <tr><td>5</td><td>イギリス市民革命、アメリカ独立革命</td></tr> <tr><td>6</td><td>フランス革命</td></tr> <tr><td>7</td><td>ウィーン体制</td></tr> <tr><td>8</td><td>19世紀のヨーロッパ</td></tr> <tr><td>9</td><td>第一次世界大戦</td></tr> </table>	1	四大文明、古代ギリシャ、古代ローマ	2	中世ヨーロッパ	3	ルネサンス、大航海時代、宗教改革	4	絶対主義	5	イギリス市民革命、アメリカ独立革命	6	フランス革命	7	ウィーン体制	8	19世紀のヨーロッパ	9	第一次世界大戦
1	四大文明、古代ギリシャ、古代ローマ																		
2	中世ヨーロッパ																		
3	ルネサンス、大航海時代、宗教改革																		
4	絶対主義																		
5	イギリス市民革命、アメリカ独立革命																		
6	フランス革命																		
7	ウィーン体制																		
8	19世紀のヨーロッパ																		
9	第一次世界大戦																		
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																		
備考																			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学 I	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 6 時間	
授業コマ数	8 コマ	
授業概要	基本的な数学計算の能力を身に着け、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	数と式、二次方程式を中心に、基礎的な知識と計算技術を身に着ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数と式
	2	数と式
	3	数と式
	4	方程式
	5	方程式
	6	関数
	7	式と図形・不等式と領域
	8	科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	基礎言語Ⅱ 英語																
実務家教員																	
学部・学科	法律行政学科 2 年制																
履修年次	2 年次																
開講学期	通年																
科目区分	選択																
授業方法	講義																
授業時間	1 5 時間																
授業コマ数	8 コマ ※8 コマ目のみ6 0 分																
授業概要	基礎的な英文法を学習する																
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身につける																
教科書	配布プリント・資料																
特記																	
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>be動詞・動詞、熟語</td></tr> <tr><td>2</td><td>疑問文・感嘆文、熟語</td></tr> <tr><td>3</td><td>過去形・現在進行形、熟語</td></tr> <tr><td>4</td><td>現在完了・過去完了、熟語</td></tr> <tr><td>5</td><td>長文読解、英会話、熟語</td></tr> <tr><td>6</td><td>長文読解、英会話、熟語</td></tr> <tr><td>7</td><td>長文読解、英会話、熟語</td></tr> <tr><td>8</td><td>科目試験</td></tr> </table>	1	be動詞・動詞、熟語	2	疑問文・感嘆文、熟語	3	過去形・現在進行形、熟語	4	現在完了・過去完了、熟語	5	長文読解、英会話、熟語	6	長文読解、英会話、熟語	7	長文読解、英会話、熟語	8	科目試験
1	be動詞・動詞、熟語																
2	疑問文・感嘆文、熟語																
3	過去形・現在進行形、熟語																
4	現在完了・過去完了、熟語																
5	長文読解、英会話、熟語																
6	長文読解、英会話、熟語																
7	長文読解、英会話、熟語																
8	科目試験																
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																
備考	開講期は前期のみ、または後期のみ、または前期後期に跨る場合がある																

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	基礎演習Ⅲ 人文科学																
実務家教員																	
学部・学科	法律行政学科 2 年制																
履修年次	2 年次																
開講学期	前期																
科目区分	選択																
授業方法	演習																
授業時間	1 6 時間																
授業コマ数	8 コマ																
授業概要	歴史・地理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る																
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う																
達成目標	一般教養として必要な人文科学分野の基礎知識を定着させる																
教科書	スタンダード問題集																
特記																	
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>日本史（原始・古代・中世Ⅰ）</td></tr> <tr><td>2</td><td>日本史（中世Ⅱ・近世）</td></tr> <tr><td>3</td><td>日本史（近代以降）</td></tr> <tr><td>4</td><td>科目試験 1・地理（気候）</td></tr> <tr><td>5</td><td>地理（自然環境と地図）</td></tr> <tr><td>6</td><td>地理（資源と産業・生活と地域）</td></tr> <tr><td>7</td><td>地理（世界地誌）</td></tr> <tr><td>8</td><td>科目試験 2</td></tr> </table>	1	日本史（原始・古代・中世Ⅰ）	2	日本史（中世Ⅱ・近世）	3	日本史（近代以降）	4	科目試験 1・地理（気候）	5	地理（自然環境と地図）	6	地理（資源と産業・生活と地域）	7	地理（世界地誌）	8	科目試験 2
1	日本史（原始・古代・中世Ⅰ）																
2	日本史（中世Ⅱ・近世）																
3	日本史（近代以降）																
4	科目試験 1・地理（気候）																
5	地理（自然環境と地図）																
6	地理（資源と産業・生活と地域）																
7	地理（世界地誌）																
8	科目試験 2																
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅳ 自然科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	1 6 時間
授業コマ数	8 コマ
授業概要	生物・地学の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識を定着させる
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 生物（生体の構造、生体内の代謝） 2 生物（生殖と発生、遺伝と変異） 3 生物（刺激の受容と反応、内部環境の恒常性と調節） 4 生物（生物の集団、生物の進化と系統） 5 科目試験 1 ・地学（地球の姿と動く大地） 6 地学（岩石、地球と人類） 7 地学（大気と海洋、太陽系と宇宙の構造） 8 科目試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	応用演習Ⅰ 数的処理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	2 4 時間
授業コマ数	1 2 コマ
授業概要	問題演習を通じ、数的処理の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る
教科書	実戦問題集または模擬試験
特記	
授業計画	1 論理・集合の要素の個数 2 順序・対応 3 位置と方位・勝ち負け 4 カード・ゲーム・嘘の発言・推理・手順・暗号 5 折り紙・回転の軌跡・正多面体・展開図 6 平面図形の構成・サイコロ・見取り図と投影図・積木 7 立体の切断・回転体・一筆書き・平面図形の計量 1 8 平面図形の計量 2・立体図形の計量 9 方程式・不等式・整数・計算パズル 10 割合と比・速さ・仕事算 11 場合の数・確率 12 資料解釈・科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	各回の授業につき、順序を入替えすることがある また、模擬試験を用いた演習スタイルとする場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	応用演習Ⅲ 人文科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	問題演習を通じ、地理・歴史の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	人文科学分野に関するより幅広い知識を習得する
教科書	実戦問題集
特記	
授業計画	1 平安時代 2 鎌倉時代 3 室町時代 4 江戸時代 5 明治時代 6 大正時代、昭和時代 7 科目試験 1 8 世界の地形 9 世界の気候 10 世界の農業 11 世界の資源・工業 12 日本地誌 13 世界地誌（アジア、アフリカ） 14 世界地誌（ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア） 15 科目試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	各回の授業につき、順序を入替えすることがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	応用演習Ⅳ 自然科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	1 6 時間
授業コマ数	8 コマ
授業概要	問題演習を通じ、物理・化学の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	自然科学分野に関するより幅広い知識を習得する
教科書	実戦問題集
特記	
授業計画	1 物理（運動の表現） 2 物理（力） 3 物理（エネルギー、運動量、熱） 4 物理（波動、電気、電気と磁気、原子） 5 化学（物質の構造） 6 化学（物質の状態） 7 化学（物質の変化） 8 化学（無機化合物、生活と環境の化学）
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	8 4 時間
授業コマ数	4 2 コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	基礎的な内容から一部応用レベルを含む模擬試験で半数以上を正解する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1・2 各職種総合タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 3・4 各職種総合タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 5・6 各職種総合タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 7・8 一部応用レベルを含むタイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 9・10 一部応用レベルを含むタイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 11・12 各職種総合タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説 13・14 各職種総合タイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説 15・16 一部応用レベルを含むタイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 17・18 警察官タイプの模擬試験・当該模擬試験の解説 19・20 各職種総合タイプの模擬試験 6 ・当該模擬試験の解説 21・22 各職種総合タイプの模擬試験 7 ・当該模擬試験の解説 23・24 各職種総合タイプの模擬試験 8 ・当該模擬試験の解説 25・26 各職種総合タイプの模擬試験 9 ・当該模擬試験の解説 27・28 一部応用レベルを含むタイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説 29・30 海上保安学校タイプの模擬試験・当該模擬試験の解説 31・32 一部応用レベルを含むタイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説 33・34 一部応用レベルを含むタイプの模擬試験 6 ・当該模擬試験の解説 35・36 自衛官タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 37・38 自衛官タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 39・40 各職種総合タイプの模擬試験 1 0 ・当該模擬試験の解説 41・42 各職種総合タイプの模擬試験 1 1 ・当該模擬試験の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点ならびに課題で評価
備考	模擬試験の順序・タイプは変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	4 8 時間
授業コマ数	2 4 コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	基礎レベルから一部応用問題を含む模擬試験において全問題の7割以上の正解を目標とする
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1・2 地方公務員タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 3・4 地方公務員タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 5・6 地方公務員タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 7・8 地方公務員タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説 9・10 国家公務員タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 11・12 国家公務員タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 13・14 国家公務員タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 15・16 国家公務員タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説 17・18 実戦的なタイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 19・20 選択式（地方公務員 2 タイプ・裁判所）模擬試験・当該模擬試験の解説 21・22 実戦的なタイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 23・24 地方公務員タイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験のタイプ・順序は変更することがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	1 0 8 時間
授業コマ数	5 4 コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1・2 実戦的なタイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 3・4 実戦的なタイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 5・6 実戦的なタイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 7・8 実戦的なタイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説 9・10 実戦的なタイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説 11・12 実戦的なタイプの模擬試験 6 ・当該模擬試験の解説 13・14 国家公務員タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 15・16 実戦的なタイプの模擬試験 7 ・当該模擬試験の解説 17・18 地方公務員タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 19・20 地方公務員タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 21・22 地方公務員タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 23・24 地方公務員タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説 25・26 国家公務員タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 27・28 国家公務員タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 29・30 国家公務員タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説 31・32 国家公務員タイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説 33・34 消防官（中級レベル）タイプの模擬試験・当該模擬試験の解説 35・36 消防官（初級レベル）タイプの模擬試験・当該模擬試験の解説 37・38 地方公務員タイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説 39・40 実戦的なタイプの模擬試験 8 ・当該模擬試験の解説 41・42 警察官タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 43・44 選択式（地方公務員 2 タイプ・裁判所）模擬試験・当該模擬試験の解説 45・46 刑務官タイプの模擬試験・当該模擬試験の解説 47・48 実戦的なタイプの模擬試験 9 ・当該模擬試験の解説 49・50 警察官タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 51・52 実戦的なタイプの模擬試験 1 0 ・当該模擬試験の解説 53・54 地方公務員タイプの模擬試験 6 ・当該模擬試験の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験のタイプ・順序は変更することがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	1 0 2 時間
授業コマ数	5 1 コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1・2 地方公務員タイプの模擬試験 1 2・3 地方公務員タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 4・5 地方公務員タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 6・7 選択式（地方公務員 2 タイプ・警察官）模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 8・9 国家公務員タイプの模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 10・11 国家公務員タイプの模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 12・13 国家公務員タイプの模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 14・15 国家公務員タイプの模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説 16・17 選択式（国家公務員・消防官）模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 18・19 選択式（国家公務員・消防官）模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 20・21 選択式（国家公務員・消防官）模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 22・23 選択式（国家公務員・消防官）模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説 24・25 選択式（国家公務員・消防官）模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説 26・27 国家公務員タイプの模擬試験 5 ・当該模擬試験の解説 28・29 選択式（地方公務員・裁判所・消防官）模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 30・31 選択式（地方公務員・裁判所・消防官）模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 32・33 選択式（地方公務員・裁判所・消防官）模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 34・35 選択式（地方公務員・裁判所・消防官）模擬試験 4 ・当該模擬試験の解説 36・37 選択式（地方公務員 2 タイプ・警察官・自衛官）模擬試験・当該模擬試験の解説 38・39 選択式（地方公務員 2 タイプ・警察官）模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 40・41 選択式（地方公務員 2 タイプ・警察官）模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説 42・43 選択式（地方公務員 2 タイプ・刑務官）模擬試験・当該模擬試験の解説 44・45 地方公務員タイプの模擬試験・当該模擬試験の解説 46・47 選択式（地方公務員・国家公安職）模擬試験 1 ・当該模擬試験の解説 48・49 選択式（地方公務員・国家公安職）模擬試験 2 ・当該模擬試験の解説 50・51 選択式（地方公務員・国家公安職）模擬試験 3 ・当該模擬試験の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点ならびに課題で評価
備考	模擬試験のタイプ・順序は変更することがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	直前答案練習Ⅲ																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政学科 2 年制																														
履修年次	2 年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	演習																														
授業時間	3 0 時間																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ																														
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う																														
達成目標	総合的なレベルの模擬試験で正答率6割以上を取得する																														
教科書	模擬試験																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>総合的なタイプの模擬試験 1</td></tr> <tr><td>2</td><td>模擬試験 1 の解説</td></tr> <tr><td>3</td><td>総合的なレベルの模擬試験 2</td></tr> <tr><td>4</td><td>模擬試験 2 の解説</td></tr> <tr><td>5</td><td>総合的なレベルの模擬試験 3</td></tr> <tr><td>6</td><td>模擬試験 3 の解説</td></tr> <tr><td>7</td><td>総合的なレベルの模擬試験 4</td></tr> <tr><td>8</td><td>模擬試験 4 の解説</td></tr> <tr><td>9</td><td>総合的なレベルの模擬試験 5</td></tr> <tr><td>10</td><td>模擬試験 5 の解説</td></tr> <tr><td>11</td><td>総合的なレベルの模擬試験 6</td></tr> <tr><td>12</td><td>模擬試験 6 の解説</td></tr> <tr><td>13</td><td>総合的なレベルの模擬試験 7</td></tr> <tr><td>14</td><td>模擬試験 7 の解説</td></tr> <tr><td>15</td><td>総合的なレベルの模擬試験 8</td></tr> </table>	1	総合的なタイプの模擬試験 1	2	模擬試験 1 の解説	3	総合的なレベルの模擬試験 2	4	模擬試験 2 の解説	5	総合的なレベルの模擬試験 3	6	模擬試験 3 の解説	7	総合的なレベルの模擬試験 4	8	模擬試験 4 の解説	9	総合的なレベルの模擬試験 5	10	模擬試験 5 の解説	11	総合的なレベルの模擬試験 6	12	模擬試験 6 の解説	13	総合的なレベルの模擬試験 7	14	模擬試験 7 の解説	15	総合的なレベルの模擬試験 8
1	総合的なタイプの模擬試験 1																														
2	模擬試験 1 の解説																														
3	総合的なレベルの模擬試験 2																														
4	模擬試験 2 の解説																														
5	総合的なレベルの模擬試験 3																														
6	模擬試験 3 の解説																														
7	総合的なレベルの模擬試験 4																														
8	模擬試験 4 の解説																														
9	総合的なレベルの模擬試験 5																														
10	模擬試験 5 の解説																														
11	総合的なレベルの模擬試験 6																														
12	模擬試験 6 の解説																														
13	総合的なレベルの模擬試験 7																														
14	模擬試験 7 の解説																														
15	総合的なレベルの模擬試験 8																														
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点ならびに課題で評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容		
授業科目	公務員時事研究		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科 2 年制		
履修年次	2 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	3 0 時間		
授業コマ数	1 5 コマ		
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する		
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる		
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける		
教科書	なし		
特記			
授業計画	1	情報収集と考察	テーマ 1
	2	情報収集と考察	テーマ 2
	3	情報収集と考察	テーマ 3
	4	情報収集と考察	テーマ 4
	5	情報収集と考察	テーマ 5
	6	情報収集と考察	テーマ 6
	7	情報収集と考察	テーマ 7
	8	情報収集と考察	テーマ 8
	9	情報収集と考察	テーマ 9
	10	情報収集と考察	テーマ 1 0
	11	情報収集と考察	テーマ 1 1
	12	情報収集と考察	テーマ 1 2
	13	情報収集と考察	テーマ 1 3
	14	情報収集と考察	テーマ 1 4
	15	情報収集と考察	テーマ 1 5
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物の内容を評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業コマ数	1 5 コマ	
授業概要	面接試験に向けての準備作業法を修得し、春試験2試験種に向けた面接指導を行う	
授業の進め方	前半は座学中心になるが、後半は本番形式の模擬面接を実施する	
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさを表現できる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	公官庁研究・エントリーシート・面接カード作成 1
	2	公官庁研究・エントリーシート・面接カード作成 2
	3	公官庁研究・エントリーシート・面接カード作成 3
	4	面接講義
	5	面接効果測定
	6	模擬面接Ⅰ準備
	7	模擬面接Ⅰ準備
	8	模擬面接Ⅰ 1
	9	模擬面接Ⅰ 2
	10	模擬面接Ⅰ 3
	11	模擬面接Ⅱ準備
	12	模擬面接Ⅱ準備
	13	模擬面接Ⅱ 1
	14	模擬面接Ⅱ 2
	15	模擬面接Ⅱ 3
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、提出物や授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	1 2 0 時間
授業コマ数	6 0 コマ
授業概要	10試験種に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	なし
特記	
授業計画	1-3 模擬面接準備（試験種Ⅰ） 4-6 模擬面接（試験種Ⅰ） 7-9 模擬面接準備（試験種Ⅱ） 10-12 模擬面接（試験種Ⅱ） 13-15 模擬面接準備（試験種Ⅲ） 16-18 模擬面接（試験種Ⅲ） 19-21 模擬面接準備（試験種Ⅳ） 22-24 模擬面接（試験種Ⅳ） 25-27 模擬面接準備（試験種Ⅴ） 28-30 模擬面接（試験種Ⅴ） 31-33 模擬面接準備（試験種Ⅵ） 34-36 模擬面接（試験種Ⅵ） 37-39 模擬面接準備（試験種Ⅶ） 40-42 模擬面接（試験種Ⅶ） 43-45 模擬面接準備（試験種Ⅷ） 46-48 模擬面接（試験種Ⅷ） 49-51 模擬面接準備（試験種Ⅸ） 52-54 模擬面接（試験種Ⅸ） 55-57 模擬面接準備（試験種Ⅹ） 58-60 模擬面接（試験種Ⅹ）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価
備考	模擬面接準備・模擬面接には集団討論対策も含む

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習 I
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 適性試験練習 1 2 適性試験練習 2 3 適性試験練習 3 4 適性試験練習 4 5 適性試験練習 5 6 適性試験練習 6 7 適性試験練習 7 8 適性試験練習 8 9 適性試験練習 9 10 適性試験練習 1 0 11 適性試験練習 1 1 12 適性試験練習 1 2 13 適性試験練習 1 3 14 適性試験練習 1 4 15 適性試験練習 1 5 16 適性試験練習 1 6 17 適性試験練習 1 7 18 適性試験練習 1 8 19 模擬試験 (適性試験) 1 20 模擬試験 (適性試験) 2 21 模擬試験 (適性試験) 3 22 模擬試験 (適性試験) 4 23 模擬試験 (適性試験) 5 24 模擬試験 (適性試験) 6 25 模擬試験 (適性試験) 7 26 模擬試験 (適性試験) 8 27 模擬試験 (適性試験) 9 28 模擬試験 (適性試験) 1 0 29 模擬試験 (適性試験) 1 1 30 模擬試験 (適性試験) 1 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	4 0 時間
授業コマ数	2 0 コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	適性試験の解き方を学び、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 適性試験練習 1 2 適性試験練習 2 3 適性試験練習 3 4 適性試験練習 4 5 適性試験練習 5 6 適性試験練習 6 7 適性試験練習 7 8 適性試験練習 8 9 適性試験練習 9 10 適性試験練習 1 0 11 適性試験練習 1 1 12 適性試験練習 1 2 13 適性試験練習 1 3 14 適性試験練習 1 4 15 適性試験練習 1 5 16 適性試験練習 1 6 17 適性試験練習 1 7 18 適性試験練習 1 8 19 適性試験練習 1 9 20 適性試験練習 2 0
成績評価方法 (試験実施方法)	練習課題における得点で評価
備考	適性試験練習には一部模擬試験タイプを含む

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	公務員教養論作文対策																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政学科 2 年制																														
履修年次	2 年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択																														
授業方法	演習																														
授業時間	3 0 時間																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	公務員教養論作文試験対策のレクチャーおよび実践練習を行う																														
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う																														
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>論作文の書き方と正しい用紙の使い方</td></tr> <tr><td>2</td><td>試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 1</td></tr> <tr><td>3</td><td>試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 2</td></tr> <tr><td>4</td><td>試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 3</td></tr> <tr><td>5</td><td>試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 4</td></tr> <tr><td>6</td><td>作文練習 1</td></tr> <tr><td>7</td><td>作文練習 2</td></tr> <tr><td>8</td><td>作文練習 3</td></tr> <tr><td>9</td><td>作文練習 4</td></tr> <tr><td>10</td><td>作文練習 5</td></tr> <tr><td>11</td><td>作文練習 6</td></tr> <tr><td>12</td><td>作文練習 7</td></tr> <tr><td>13</td><td>作文練習 8</td></tr> <tr><td>14</td><td>作文練習 9</td></tr> <tr><td>15</td><td>作文練習 1 0</td></tr> </table>	1	論作文の書き方と正しい用紙の使い方	2	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 1	3	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 2	4	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 3	5	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 4	6	作文練習 1	7	作文練習 2	8	作文練習 3	9	作文練習 4	10	作文練習 5	11	作文練習 6	12	作文練習 7	13	作文練習 8	14	作文練習 9	15	作文練習 1 0
1	論作文の書き方と正しい用紙の使い方																														
2	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 1																														
3	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 2																														
4	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 3																														
5	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 4																														
6	作文練習 1																														
7	作文練習 2																														
8	作文練習 3																														
9	作文練習 4																														
10	作文練習 5																														
11	作文練習 6																														
12	作文練習 7																														
13	作文練習 8																														
14	作文練習 9																														
15	作文練習 1 0																														
成績評価方法 (試験実施方法)	提出した作文の完成度を中心に、取り組み姿勢を含めて総合的に評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	職業実務Ⅳ																
実務家教員	○																
学部・学科	法律行政学科 2 年制																
履修年次	2 年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択																
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）																
授業時間	1 5 時間																
授業コマ数	8 コマ ※ 8 コマ目のみ 6 0 分																
授業概要	地方行政に関する講義を行い、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う																
授業の進め方	講義後、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する																
教科書	なし																
特記	市役所職員による講義を基にした演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>地方行政に関する講義①</td></tr> <tr><td>2</td><td>個人研究</td></tr> <tr><td>3</td><td>グループワーク①</td></tr> <tr><td>4</td><td>グループワーク②</td></tr> <tr><td>5</td><td>グループワーク③</td></tr> <tr><td>6</td><td>グループワーク④</td></tr> <tr><td>7</td><td>地方行政に関する講義②（プレゼンテーション・総評）</td></tr> <tr><td>8</td><td>振り返り</td></tr> </table>	1	地方行政に関する講義①	2	個人研究	3	グループワーク①	4	グループワーク②	5	グループワーク③	6	グループワーク④	7	地方行政に関する講義②（プレゼンテーション・総評）	8	振り返り
1	地方行政に関する講義①																
2	個人研究																
3	グループワーク①																
4	グループワーク②																
5	グループワーク③																
6	グループワーク④																
7	地方行政に関する講義②（プレゼンテーション・総評）																
8	振り返り																
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	職業実務Ⅴ																
実務家教員																	
学部・学科	法律行政学科 2 年制																
履修年次	2 年次																
開講学期	通年																
科目区分	選択																
授業方法	演習																
授業時間	1 5 時間																
授業コマ数	8 コマ ※8 コマ目のみ 6 0 分																
授業概要	公安職に関する講義（または演習・実習）を行い、その講義（演習・実習）から得た知識を基に官庁企業研究を行う																
授業の進め方	講義（演習・実習）後、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する																
教科書	なし																
特記	公安職関係者を招聘し、講義・演習・実習を行う場合がある																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>公安職における講義 1（または演習・実習）</td></tr> <tr><td>2</td><td>レポート作成 1</td></tr> <tr><td>3</td><td>レポート作成 2</td></tr> <tr><td>4</td><td>レポート作成 3</td></tr> <tr><td>5</td><td>公安職における講義 2（または演習・実習）</td></tr> <tr><td>6</td><td>レポート作成 1</td></tr> <tr><td>7</td><td>レポート作成 2</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポート作成 3</td></tr> </table>	1	公安職における講義 1（または演習・実習）	2	レポート作成 1	3	レポート作成 2	4	レポート作成 3	5	公安職における講義 2（または演習・実習）	6	レポート作成 1	7	レポート作成 2	8	レポート作成 3
1	公安職における講義 1（または演習・実習）																
2	レポート作成 1																
3	レポート作成 2																
4	レポート作成 3																
5	公安職における講義 2（または演習・実習）																
6	レポート作成 1																
7	レポート作成 2																
8	レポート作成 3																
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	2 0 時間
授業コマ数	1 0 コマ
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める
授業の進め方	現役公務員の話聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	各回の講義担当は異なる（オムニバス形式）
授業計画	1 職種別ガイダンス 1 2 職種別ガイダンス 2 3 職種別ガイダンス 3 4 職種別ガイダンス 4 5 職種別ガイダンス 5 6 職種別ガイダンス 6 7 職種別ガイダンス 7 8 職種別ガイダンス 8 9 職種別ガイダンス 9 10 職種別ガイダンス 1 0
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、提出物の完成度などによって評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	公務員倫理																
実務家教員																	
学部・学科	法律行政学科 2 年制																
履修年次	2 年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択																
授業方法	演習																
授業時間	1 5 時間																
授業コマ数	8 コマ ※8 コマ目のみ 6 0 分																
授業概要																	
授業の進め方	講義をもとに、各自研究課題を作成する																
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける																
教科書	なし																
特記																	
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>公務員服務規程</td></tr> <tr><td>2</td><td>公務員関連の法令研究 1</td></tr> <tr><td>3</td><td>公務員関連の法令研究 2</td></tr> <tr><td>4</td><td>公務員服務規程の研究 1</td></tr> <tr><td>5</td><td>公務員服務規程の研究 2</td></tr> <tr><td>6</td><td>レポート作成</td></tr> <tr><td>7</td><td>レポート作成</td></tr> <tr><td>8</td><td>まとめ</td></tr> </table>	1	公務員服務規程	2	公務員関連の法令研究 1	3	公務員関連の法令研究 2	4	公務員服務規程の研究 1	5	公務員服務規程の研究 2	6	レポート作成	7	レポート作成	8	まとめ
1	公務員服務規程																
2	公務員関連の法令研究 1																
3	公務員関連の法令研究 2																
4	公務員服務規程の研究 1																
5	公務員服務規程の研究 2																
6	レポート作成																
7	レポート作成																
8	まとめ																
成績評価方法 (試験実施方法)	提出レポートの完成度によって評価																
備考																	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政学科 2 年制																														
履修年次	2 年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択																														
授業方法	実習																														
授業時間	3 0 時間																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める																														
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する																														
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>ボランティアの基礎知識</td></tr> <tr><td>2</td><td>自治体とボランティア</td></tr> <tr><td>3</td><td>ボランティア実体験①</td></tr> <tr><td>4</td><td>ボランティア実体験②</td></tr> <tr><td>5</td><td>ボランティア実体験③</td></tr> <tr><td>6</td><td>ボランティア実体験④</td></tr> <tr><td>7</td><td>ボランティア実体験⑤</td></tr> <tr><td>8</td><td>ボランティア実体験⑥</td></tr> <tr><td>9</td><td>ボランティア実体験⑦</td></tr> <tr><td>10</td><td>ボランティア実体験⑧</td></tr> <tr><td>11</td><td>ボランティア実体験⑨</td></tr> <tr><td>12</td><td>ボランティア実体験⑩</td></tr> <tr><td>13</td><td>ボランティア実体験⑪</td></tr> <tr><td>14</td><td>ボランティア実体験⑫</td></tr> <tr><td>15</td><td>ボランティアレポート</td></tr> </table>	1	ボランティアの基礎知識	2	自治体とボランティア	3	ボランティア実体験①	4	ボランティア実体験②	5	ボランティア実体験③	6	ボランティア実体験④	7	ボランティア実体験⑤	8	ボランティア実体験⑥	9	ボランティア実体験⑦	10	ボランティア実体験⑧	11	ボランティア実体験⑨	12	ボランティア実体験⑩	13	ボランティア実体験⑪	14	ボランティア実体験⑫	15	ボランティアレポート
1	ボランティアの基礎知識																														
2	自治体とボランティア																														
3	ボランティア実体験①																														
4	ボランティア実体験②																														
5	ボランティア実体験③																														
6	ボランティア実体験④																														
7	ボランティア実体験⑤																														
8	ボランティア実体験⑥																														
9	ボランティア実体験⑦																														
10	ボランティア実体験⑧																														
11	ボランティア実体験⑨																														
12	ボランティア実体験⑩																														
13	ボランティア実体験⑪																														
14	ボランティア実体験⑫																														
15	ボランティアレポート																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ
授業の進め方	有識者より実践的なレベルのビジネスマナーを教授し、加えて実技練習も行い、効果測定を行う
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルを超えたビジネスマナースキルを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	各種法人代表格による講義を基にした実習
授業計画	1 ビジネスマナーの基礎知識 2 身だしなみと立ち居振る舞い 3 敬語とビジネス用語 4 応接・接遇のマナー 5 電話応対基礎編（講義） 6 電話応対基礎編（練習） 7 電話応対基礎編（実践練習） 8 電話応対応用編（講義） 9 電話応対応用編（練習） 10・11 電話応対応用編（実践練習） 12 模擬効果測定 13 伝言を含む電話応対（講義 1） 14 伝言を含む電話応対（練習 1） 15 伝言を含む電話応対（講義 2） 16 伝言を含む電話応対（練習 2） 17・18 伝言を含む電話応対（実践練習） 19 効果測定 20 冠婚葬祭のマナー 21 郵便のマナー 22 電話での道案内 23 クレーム対応 24 ビジネスマナー総合 1 25 ビジネスマナー総合 2 26 ビジネスマナー総合 3 27 ビジネスマナー総合 4 28 ビジネスマナー総合 5 29 ビジネスマナー総合 6 30 ビジネスマナー総合 7
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験および効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	授業順序は変更する場合がある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	パソコン実習 I																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政学科 2 年制																														
履修年次	2 年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択																														
授業方法	実習																														
授業時間	3 0 時間																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORDとEXCEL等の操作方法を学ぶ																														
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する																														
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身につける																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>パソコンの基本操作 1</td></tr> <tr><td>2</td><td>パソコンの基本操作 2</td></tr> <tr><td>3</td><td>パソコンの基本操作 3</td></tr> <tr><td>4</td><td>パソコンの基本操作 4</td></tr> <tr><td>5</td><td>パソコンの基本操作 5</td></tr> <tr><td>6</td><td>パソコンの基本操作 6</td></tr> <tr><td>7</td><td>OS/OFFICEの基本 (座学)</td></tr> <tr><td>8</td><td>WORDの基本操作 1</td></tr> <tr><td>9</td><td>WORDの基本操作 2</td></tr> <tr><td>10</td><td>WORDの基本操作 3</td></tr> <tr><td>11</td><td>WORD効果測定</td></tr> <tr><td>12</td><td>EXCEL基本操作 1</td></tr> <tr><td>13</td><td>EXCEL基本操作 2</td></tr> <tr><td>14</td><td>EXCEL基本操作 3</td></tr> <tr><td>15</td><td>EXCEL効果測定</td></tr> </table>	1	パソコンの基本操作 1	2	パソコンの基本操作 2	3	パソコンの基本操作 3	4	パソコンの基本操作 4	5	パソコンの基本操作 5	6	パソコンの基本操作 6	7	OS/OFFICEの基本 (座学)	8	WORDの基本操作 1	9	WORDの基本操作 2	10	WORDの基本操作 3	11	WORD効果測定	12	EXCEL基本操作 1	13	EXCEL基本操作 2	14	EXCEL基本操作 3	15	EXCEL効果測定
1	パソコンの基本操作 1																														
2	パソコンの基本操作 2																														
3	パソコンの基本操作 3																														
4	パソコンの基本操作 4																														
5	パソコンの基本操作 5																														
6	パソコンの基本操作 6																														
7	OS/OFFICEの基本 (座学)																														
8	WORDの基本操作 1																														
9	WORDの基本操作 2																														
10	WORDの基本操作 3																														
11	WORD効果測定																														
12	EXCEL基本操作 1																														
13	EXCEL基本操作 2																														
14	EXCEL基本操作 3																														
15	EXCEL効果測定																														
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	法律研究																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政学科 2 年制																														
履修年次	2 年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択																														
授業方法	実習																														
授業時間	3 0 時間																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	身近な法律に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ																														
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う																														
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>法律概論（講義）</td></tr> <tr><td>2</td><td>課題の提示（講義）</td></tr> <tr><td>3</td><td>課題①の研究 1</td></tr> <tr><td>4</td><td>課題①の研究 2</td></tr> <tr><td>5</td><td>課題②の研究 1</td></tr> <tr><td>6</td><td>課題②の研究 2</td></tr> <tr><td>7</td><td>課題③の研究 1</td></tr> <tr><td>8</td><td>課題③の研究 2</td></tr> <tr><td>9</td><td>研究発表シナリオ作成 1</td></tr> <tr><td>10</td><td>研究発表シナリオ作成 2</td></tr> <tr><td>11</td><td>研究発表準備 1</td></tr> <tr><td>12</td><td>研究発表準備 2</td></tr> <tr><td>13</td><td>模擬プレゼンテーション</td></tr> <tr><td>14</td><td>研究発表プレゼンテーション</td></tr> <tr><td>15</td><td>研究発表プレゼンテーション</td></tr> </table>	1	法律概論（講義）	2	課題の提示（講義）	3	課題①の研究 1	4	課題①の研究 2	5	課題②の研究 1	6	課題②の研究 2	7	課題③の研究 1	8	課題③の研究 2	9	研究発表シナリオ作成 1	10	研究発表シナリオ作成 2	11	研究発表準備 1	12	研究発表準備 2	13	模擬プレゼンテーション	14	研究発表プレゼンテーション	15	研究発表プレゼンテーション
1	法律概論（講義）																														
2	課題の提示（講義）																														
3	課題①の研究 1																														
4	課題①の研究 2																														
5	課題②の研究 1																														
6	課題②の研究 2																														
7	課題③の研究 1																														
8	課題③の研究 2																														
9	研究発表シナリオ作成 1																														
10	研究発表シナリオ作成 2																														
11	研究発表準備 1																														
12	研究発表準備 2																														
13	模擬プレゼンテーション																														
14	研究発表プレゼンテーション																														
15	研究発表プレゼンテーション																														
成績評価方法 (試験実施方法)	プレゼンテーションの評価を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	行政研究																														
実務家教員	○																														
学部・学科	法律行政学科 2 年制																														
履修年次	2 年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択																														
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）																														
授業時間	3 0 時間																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究および発表を通じて防災への理解を深める																														
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う																														
達成目標	災害に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする																														
教科書	なし																														
特記	防衛省自衛隊職員による講義を基にした演習																														
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>災害対策の枠組み（講義）</td></tr> <tr><td>2</td><td>災害対策の実例（講義）</td></tr> <tr><td>3</td><td>課題研究 1</td></tr> <tr><td>4</td><td>課題研究 2</td></tr> <tr><td>5</td><td>課題研究 3</td></tr> <tr><td>6</td><td>課題研究 4</td></tr> <tr><td>7</td><td>課題研究 5</td></tr> <tr><td>8</td><td>課題研究 6</td></tr> <tr><td>9</td><td>研究発表シナリオ作成 1</td></tr> <tr><td>10</td><td>研究発表シナリオ作成 2</td></tr> <tr><td>11</td><td>研究発表準備 1</td></tr> <tr><td>12</td><td>研究発表準備 2</td></tr> <tr><td>13</td><td>模擬プレゼンテーション</td></tr> <tr><td>14</td><td>研究発表プレゼンテーション</td></tr> <tr><td>15</td><td>研究発表プレゼンテーション</td></tr> </table>	1	災害対策の枠組み（講義）	2	災害対策の実例（講義）	3	課題研究 1	4	課題研究 2	5	課題研究 3	6	課題研究 4	7	課題研究 5	8	課題研究 6	9	研究発表シナリオ作成 1	10	研究発表シナリオ作成 2	11	研究発表準備 1	12	研究発表準備 2	13	模擬プレゼンテーション	14	研究発表プレゼンテーション	15	研究発表プレゼンテーション
1	災害対策の枠組み（講義）																														
2	災害対策の実例（講義）																														
3	課題研究 1																														
4	課題研究 2																														
5	課題研究 3																														
6	課題研究 4																														
7	課題研究 5																														
8	課題研究 6																														
9	研究発表シナリオ作成 1																														
10	研究発表シナリオ作成 2																														
11	研究発表準備 1																														
12	研究発表準備 2																														
13	模擬プレゼンテーション																														
14	研究発表プレゼンテーション																														
15	研究発表プレゼンテーション																														
成績評価方法 (試験実施方法)	プレゼンテーションの評価を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																														
備考																															